

1. 医療を受けられる方の権利を尊重し、説明と納得・信頼の医療を追求します。
2. 医療安全に努め、質の高いチーム医療とあたかな看護を実践します。
3. 救急医療の充実に努めると共に、災害医療にも対応できる病院を目指します。
4. 地域の福祉・医療機関と連携し、疾病治療と予防医療を推進します。
5. 繼続的な地域医療を実践するため、経営の安定化に努めます。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。職員一同を代表いたしまして新年のご挨拶を申し上げます。

インターネット、テレビなどのメディアで報道されておりますように医療機関、なかでも公立病院の経営が深刻な状況となっております。当院も例外ではなく危機的な状況となりつつあります。しかしながら公立病院の役割は、市民の方々の生命や健康を守り、支えるのが本分であります。その点においては大変言い過ぎかも 病院長 武田佳久 されませんが警察や消防の役割と変わらないものと自負しております。一方で患者様から診療報酬を頂いている以上当然経営努力も必要であると考えております。したがって行政機関の支援をうけながら可能な限り無駄を省いて経費削減に努め、経営状況を改善させるとともに医療のデジタル化も大いに活用しながら医療の質を高めてさらに安全な医療を市民の方々に提供できるように努めて参ります。

さて話は変わりますが、昨年9月から当院でも訪問診療を開始しました。現状では旧高島町近隣の車で15分以内の圏域ですが、総合診療科や消化器外科の医師そして訪問看護ステーションのスタッフを中心に順調な滑り出しのように思われます。このように地域の方々のニーズに応えつつ、住民の方々が健やかな暮らしができるように病院医療を行えればと心から願っております。

最後になりますが、本年の干支は「躍動感」「力強さ」「健康」の象徴である午（馬）であります。馬にあやかって本年が皆様にとって健やかで力強い飛躍の一年となることを心よりお祈り申し上げます。



桑原組様より車いすを寄贈いただきました

株式会社桑原組様より、車いすを5台寄贈いただきました。いただいた車いすは、患者様に有効にご利用いただけるよう配置し、大切に使用いたします。

